

所得税の 確定申告



e-Tax をご利用ください

倉敷税務署では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、確定申告はパソコンやスマホで e-Tax による電子申告をお願いしています。

e-Tax の利用方法

① マイナンバーカード方式

マイナンバーカードを使って電子申告する方法です。利用する際は次の2つが必要です。

- ① マイナンバーカード（作成の手続きは市民課に問い合わせてください）
- ② IC カードリーダーライターかマイナンバーカード対応のスマートフォン



② ID・パスワード方式

マイナンバーカードを持っていない場合に利用できる電子申告の方法です。申告に必要な ID とパスワードは税務署で発行しますので、申告者が顔写真付きの本人確認書類（運転免許証など）を持って倉敷税務署で手続きをしてください。

詳細は e-Tax ホームページで確認してください
(<https://www.e-tax.nta.go.jp/kojin.html>)



税制改正

税制改正で控除額などが変わりました。令和2年分の確定申告から適用される主なものは、次のとおりです。

■ 給与所得控除・公的年金等控除から 基礎控除への振替

給与所得控除と公的年金等控除の控除額が10万円引き下げられ、合計所得金額が2400万円以下の場合の基礎控除額は10万円引き上げられて48万円になりました。

■ 基礎控除の改正

合計所得金額に応じて基礎控除額が変わります。合計所得金額が2400万円超の場合の控除額は引き下げられ、2500万円超の場合は控除が適用されません。

■ 給与所得控除の改正

給与収入が850万円を超える場合の控除額が、195万円に引き下げられました。

23歳未満の扶養親族や特別障害者の扶養親族などがある場合は、税金の負担が増えないよう措置が講じられています。

問い合わせ ▼確定申告・税制改正に関すること…倉敷税務署（☎086-422-1201）

税務課市民税係（☎②8234）

▼マイナンバーカードの作成に関すること…市民課戸籍住民登録係（☎②8370）

■ 公的年金等控除の改正

公的年金等収入が1000万円を超える場合の控除額に、上限195万5000円が設けられました。

公的年金等以外の所得金額が1000万円を超える場合の控除額は、引き下げられました。

■ 未婚のひとり親に対する

税制上の措置など

寡婦控除と寡夫控除が改正され、婚姻歴や性別にかかわらず、生計同一の子を有する一定の要件を満たす単身者について、「ひとり親控除」（控除額35万円）が創設されました。それ以外の寡婦は、引き続き寡婦控除（控除額27万円）を適用し、所得制限が設けられました。

■ 青色申告特別控除の改正

65万円の青色申告特別控除の適用要件に、「電子帳簿保存か e-Tax による電子申告」が加わりました。

表彰

総社賞 教育委員会表彰

11月3日の文化の日に、総社賞として難波聖爾さんと総社花萬株式会社を表彰。11月4日には、市教育委員会が加藤壽美子さんと総社市学童保育連絡協議会を表彰しました。

総社賞

地域の文化・芸術の 発展に尽力



難波聖爾さん（北溝手）

東京芸術大学美術学部彫刻科を卒業。昭和35年に帰郷し、中学校の美術教師として教壇に立つ傍ら美術作家と

しても活動。岡山県彫刻会会員となり、ミレー友好協会彫刻部門、おかもやま地域文化賞など多くの賞を受賞されています。

平成18年からは市文化振興財団副理事長や市文化協会会長などの要職を歴任。市の文化・芸術の発展に尽力されました。

雪舟生誕地公園のシンボルである雪舟之像を制作されるなど、現在も意欲的に創作活動を続けています。

社会貢献活動の 推進に尽力



総社花萬株式会社

※写真は中山正昭社長

大正9年6月9日に設立した事業所。地域の社会貢献活動の気運醸成に貢献するとともに、市営斎場の

施設管理業務を担うなど市民生活に密着したサービスを提供しています。

今年創立100周年を迎え、市政発展に役立ててほしいと市に1000万円を寄付されました。市はこれを原資として、率先して地域活動や慈善活動、ボランティア活動など社会貢献を行った人や団体を表彰する制度を創設。総社市の社会貢献活動の気運醸成に尽力されています。

教育委員会表彰

生涯学習・社会教育の 振興に貢献



加藤壽美子さん（山田）

昭和42年度から平成3年度まで保育士として、平成4年度からは保育指導者として社会教育に尽力されまし

た。それらの経験を生かし、平成8年度から市社会教育委員を、平成15年度から通算6年にわたり備中地区社会教育委員連絡協議会の副会長や岡山県社会教育委員連絡協議会の監事・理事を歴任。市のみならず備中地区や岡山県の生涯学習・社会教育の推進に貢献されました。

現在も吉備国際大学で後進の指導に務めています。

学童保育の 充実強化に貢献



総社市学童保育
連絡協議会

※写真は矢吹雄三会長

関係者が連携して学童保育の充実・強化を推進することを目的に、

平成18年4月に設立されました。

平成28年7月から長期休業日児童クラブ事業を開始。小学校の長期休業中に保育を必要とする児童の受け入れを行うなど、学童保育の待機児童解消を図ってきました。

また、コロナ禍では児童の居場所確保に大きく貢献。学童保育の充実は、学校とは違う集団生活で子どもに新たな学びや成長の機会を提供しています。